

■プランヴェール湘南茅ヶ崎自治会■

○自治会会長名：橋場 正樹

○世帯・構成員数：99世帯

当自治会は小和田地区まちぢから協議会を構成する他自治会と比較し、マンション単体のこじんまりとした小世帯数の自治会です。

エントランスの花壇には何時も花が咲いており、マンション居住者を癒してくれています。

マンション居住者は、行政対応及び地域活動を担当する「自治会」と、共有資産となるマンション構造物等を担当する「管理組合」の役員をそれぞれ交代制で担当いたします。

発足当時は若い世代も多かったのですが、四半世紀を経過し、徐々に高齢化も進み、今後の組織づくりの在り方も考える必要があると感じています。毎年自治会役員が交代しますので、他自治会の方々には都度ご指南頂く事も多く、大変感謝しております。

当期自治会においても、少しでも地域活動のお役に立てればと思っておりますが、COVID-19の脅威も続いており、依然として交流機会も制限せざるを得ない状況は大変残念です。



花壇とエントランス

■菱沼小和田自治会■

○自治会会長名：松崎 武

○世帯・構成員数：約1,200世帯、評議員24名

菱沼小和田自治会は2007年に、肥大化した菱沼自治会から分離独立し、茅ヶ崎市の131番目の自治会として発足しました。

菱沼小和田自治会は16組99班に分かれ、24人の評議員で運営しています。

昨年度に引き続きコロナ過で実行できた行事は「安否確認訓練」のみでした。

住民の参加率は76.9%で、昨年より10ポイント向上しましたが、もう少し関心を高めたいところです。

また、同日、スマイルパークにテントを設営し、避難時に使用する発電機や炊き出し用釜の動作確認等を行いました（写真）。

自主事業である「七夕祭り」や「餅つき大会」は、今年度も中止を余儀なくされ、将来的には、ウイズコロナに適した行事内容を検討する必要があるかと思えます。

かねてより懸案であった評議員の選出方法も、今年度4月より改善策の再検討に入り、来年度から実施の予定となりました。

また、住民の高齢化などによる評議員のなり手の縮小も、喫緊の課題として検討する必要性に迫られています。

改善を図りながら、少しずつでも住みよい地域にするために、地域に根ざした事業を推し進めていきたいと思っています。



スマイルパークにテントを設営



夏の七夕まつり

菱沼小和田自治会はお隣の菱沼自治会の皆さまと菱沼八王子神社で行われるさまざまな行事に参画しています。

菱沼自治会との共催事業は、浜降祭、例大祭、納涼盆踊り大会等があります。しかし、昨年に引き続き今年度も事業はできずに終わりました。

例年ですと菱沼自治会をはじめ、菱沼八王子神社や菱沼祭囃子保存会、神輿保存会、伝統文化の会等々と入念な打合せをして、華やかな祭りが行われます。

大人も子ども達も太鼓や笛の音、屋台の賑々しさなど、非日常の世界に心躍るひとときでもあります。

きっとまた、近い将来、みんなで楽しめる日が来ることを願っています。



菱沼八王子神社での盆踊り